

## 発明の名称

## 装置固定具、心電位計測システム

～牛の心電位を安定して長時間計測するための技術～

## 発明者

伊藤 めぐみ、滄木 孝弘（帯広畜産大学）

## 技術概要

牛の心電位を計測する心電位計測装置20を固定する装置固定具30は、電極保持部32を含む帯状の保持部材31が、固定部材38の重量より重く構成されています。

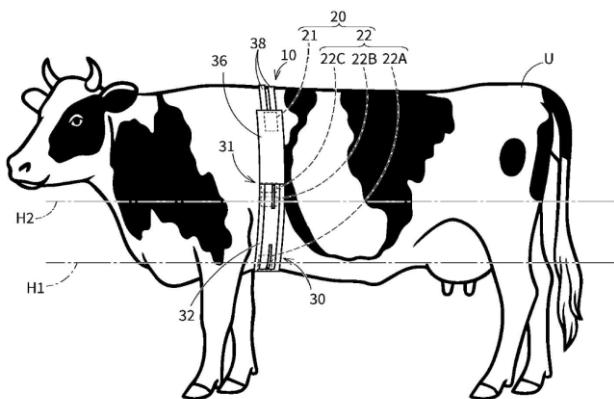
この装置固定具30を装着すると、固定部材38の重量より重い保持部材31が、起立した牛の下側に固定されることになります。

そうすると、固定部材38によって保持部材31を牛の胴部に固定した際に、装置固定具30の重心位置が牛の下側となることで、牛の動きによる心電位計測装置20の電極22のずれが起こりにくくなります。

## 発明の目的

牛の低カルシウム血症を判定するための心電位計測では、牛の動きによる電極のずれが原因で、安定して長時間計測できないという問題がありました。そこで、心電位を安定して計測できる装置固定具、心電位計測システムの開発を目的としています。

## 図面



## 効果

本発明の装置固定具は、牛の動きによる心電位計測装置の電極のずれが起こりにくく、心電位を長時間安定して計測できます。

## 詳細はこちら

[工業所有権情報・研修館のサイトに移動します](#)

## 出願・登録

出願日

2026/02/18

設定登録日

2026/06/17

存続期間満了日

2046/02/18